

「ある本好き教員の昔語り」

理科 中村 俊貴

私は幼いころより本が好きでした。それは本が私にその時代に合わせたワクワク感を与えてくれるからです。小学生になり、学校の図書館に入ったときその本の数に興奮したことを覚えています。低学年のころは学研の学習漫画を大量に読み漁りました。特に『忍術・手品のひみつ』今橋さとし（漫画）は何度も借りて、早九字「臨・兵・闘・者・皆・陣・列・在・前」の印の結び方を覚えたほどでした。

高学年になると、漫画以外の本も多く読むようになりました。特に印象に残っているのは『僕は小さなサメ博士』矢野 憲一（著）という本で、これまであまり知らなかったサメという生物の生態を教えてくださいました。理科好きだった少年時代に、図書館の本は授業では扱わない知識を与えてくれる夢のような場所だったので。このころ、少ないおこづかいで漫画本を買うようになりました。最初買ったのは『ドラえもん』藤子・F・不二雄（著）で、兄と1冊ずつ買ったものを交換して何度も読んでいました。次に出てくる秘密道具は何か、ワクワクするとともに、「将来本当にこんなことができたらいいな」と思う毎日でした。今思うと、このことが理系に私を進ませた理由の一つだったのかもしれない。

6年生にもなると、推理小説にがっつりはまってしまいました。ポプラ社の「少年探偵団シリーズ」江戸川乱歩（著）や「怪盗ルパン全集」モーリス・ルブラン（作） 南洋一郎（著）に夢中になっていましたが、学校の図書館の蔵書にない巻があったので、親に市立図書館を紹介され、毎週通うようになりました。最初のころはバスで通っていたのですが、そのバス代を使えば本が買えると考え、歩いて通うようになりました。このころから本の購入数が少しずつ増えていくようになりました。

中学生になり、ファンタジー小説やSF小説などにも興味を持ち、高校生になるころには『ギリシャ神話』『北欧神話』『インド神話』『エジプト神話』『古事記』などにも目を通し、様々な作品で神話の設定を使っていることに気づいて、小さな優越感に浸っていたこともありました。同じような趣味の友人たちとそうした知識で話ができるのがとても楽しかったです。

大学では講義で必要な専門書を読んで、内容の難解さに頭を悩ませていましたが、理解できるとそこに新しい知識の扉が開き、もっと先を知りたいといった気持ちが強くなるのを感じました。このころは歴史小説も読むようになり、新選組が好きな私にとって『燃えよ剣』司馬遼太郎（著）は今でもお勧めの一冊となっています。歴史小説と見せかけた創作小説家の山田風太郎や、ブラックユーモアを含む短編の名手である阿刀田高にもはまり、本屋に行って探して1冊ずつ買って楽しむ日々でした。そうした中に突如現れた衝撃の作品が、当時、映画やゲームにもなった『パラサイト・イヴ』瀬名秀明（著）でした。薬学部出身の作者による、医学知識に基づいたSFホラーは、説得力と臨場感が合わさって私を夢中にし、私は次の展開が気になり、一晩で読み終えてしまいました。翌日に友人に読んでほしくて大学に持って行ったほどです。

今、社会人となり昔ほど本を読む時間は多くとることはできません。しかし、本屋に行くとか何か面白そうな本はないかと物色する生活は今も変わりません。旅行雑誌を見て家族旅行のことを考えたり、科学雑誌を見て新しい科学技術を知ったりすることは楽しいですし、小説や漫画は別の世界を旅することができます。どんな本でも何らかの知識を得たり、楽しんだりすることができるのが魅力ではないでしょうか。

「なぜ本を読むのか」と問われたら、「そこに読みたい本があるからだ」と答えるくらいには本が好きだと言える、ある教員の昔語りでした。

☆ 第70回読書感想文課題図書 ☆



- | | | | |
|-----------------------|---------------|-----------------|--------------|
| ・『ノクツドウライオウ』 | 佐藤まどか【著】 | ・『宙わたる教室』 | 伊与原新【著】 |
| ・『希望のひとしずく』 | キース・カラブレーゼ【著】 | ・『優等生サバイバル』 | ファン・ヨンミ【著】 |
| ・『アフリカでバッグの会社ははじめました』 | 江口絵理【著】 | ・『私の職場はサバンナです!』 | 太田ゆか【著】 |
| | 《中学校（前期課程）》 | | 《高等学校（後期課程）》 |

（『ノクツドウライオウ』以外の本は既に入っています。）

～新刊紹介～

- | | |
|------------------------|---------------|
| ○ 『俺たちの箱根駅伝』上・下 | 池井戸潤【著】 |
| ○ 『糖質疲労』 | 山田悟【著】 |
| ○ 『ぼくたちのアリウープ』 | 五十嵐貴久【著】 |
| ○ 『コジコジに聞いてみた。モヤモヤ問題集』 | さくらももこ【著】 |
| ○ 『お梅は呪いたい』 | 藤崎翔【著】 |
| ○ 『成瀬は信じた道をいく』 | 宮島未奈【著】 |
| ○ 『アンと幸福』 | 坂木司【編】 |
| ○ 『鎌倉うずまき案内所』 | 青山美智子【著】 |
| ○ 『新ガラクタ捨てれば自分が見える』 | カレン・キングストン【著】 |
| ○ 『冬季限定ボンボンショコラ事件』 | 米澤穂信【著】 |

表の中村先生から紹介のあった本のうち、以下の本は、本校の図書館にありました。

- ポプラ社の『少年探偵団シリーズ』（全26巻）
- シリーズ怪盗ルパン（全20巻）
- 『ギリシャ神話』『北欧神話』『古事記』
- 『燃えよ剣』（司馬遼太郎）『パラサイト・イヴ』（瀬名英明）
- 山田風太郎の本3冊 ○阿刀田高の本20冊

（ぜひ、読んでみてください。）